

社会見学として 蓮池小学校の皆さんを案内しました。 ～365年前に完成した新井用水の入口、加古川大堰～

—姫路河川国道事務所—

「新井(しんゆ)用水」は今里伝兵衛の発起により1656年に完成した約14kmの用水路で、当時ため池に頼るしかなく干ばつの続く印南野台地へ、加古川から水を引くために計画されました。何度も改修を重ねながら、現在も加古川大堰から取水を行い、加古川市から播磨町までの田畑を潤しています。

「新井用水」と水の大切さを学ぶため、新井用水のスタート地点である加古川大堰を蓮池小学校の皆さんが社会見学として訪れました。

日時： 令和3年11月15日(月)、11月17日(水)

対象者： 播磨町立蓮池小学校 4年生 140名 (2日間)

見学内容： DVD鑑賞(加古川大堰の紹介)、現場見学(主ゲート、魚道ゲート、取水口等)

アマゴッチ



位置図



11月15日(月)



加古川大堰を一望



魚道に魚いるかな？

11月17日(水)



DVDで大堰の勉強



微調節水路の見学

～児童の感想～

- ◆せきとめているゲートが大きくて迫力があつた。管理橋の上は高くて少しこわかった。
- ◆魚道は、魚が行き来しやすいように階段になっていて、魚の事もちゃんと考えていた。
- ◆24時間働いている人がいるのは驚いたし、すごい大変な仕事だと思った。
- ◆水の大切さを学んだ。水の無駄遣いはやめようと思う。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、アルコール消毒、マスクの着用、間隔を確保できるよう班分けを行って見学をしました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 河川管理第二課(加古川分室)
〒675-1205 加古川市八幡町中西条875-1
TEL 079-438-0207

